

編入学試験 国語

受験番号	氏名
------	----

第一問 次の傍線を付けた漢字の読みを書きなさい。

- ① 昨年入社の彼女はまだ仕事のコツを会得していない。
- ② あの画家は苦しい学生時代に随分と精進していた。
- ③ 彼女の説明に納得できず、何度も問い直した。
- ④ ホームランがプロ野球の醍醐味だという意見もあるだろう。
- ⑤ 彼らには自分が生粋の江戸っ子だという誇りがある。
- ⑥ スポーツなど勝負事で何よりも大切なのは克己心だ。
- ⑦ 観客は熱心な応援で選手たちを鼓舞してくれる。
- ⑧ そのような誤解は払拭しないと政治生命が絶たれる。
- ⑨ どうでもいいことに拘泥してはつまらない。

第二問 次の傍線を付けた言葉を漢字で書きなさい。

- ① リネンなき政治を支持する気にはなれない。
- ② 内面化されたキハンがどういうものか、問われる。
- ③ 死ぬと私たちはシガンから彼岸へ旅立つという考えがある。
- ④ 日本は現代に至っても、コトダマのさきはう国だ。
- ⑤ 存在しないことを存在するように見せることをキョコウという。
- ⑥ 肝腎なところでシユンジュンするのが、彼女の欠点だと思う。
- ⑦ 彼はいつも、なんとか出世しようとフシンしている。
- ⑧ それは現代社会のトウサクした欲望というものだろう。
- ⑨ 彼があんな目に遭うのは、どんなインガなのだろう

第三問 次のカタカナで書いた言葉の意味を示すものとして最も適当なものを後のア～コから一つ選びなさい。

- ① コンテキスト
- ② イデオロギー
- ③ ポストモダン
- ④ ポピュリズム
- ⑤ パラダイム
- ⑥ リテラシー
- ⑦ ステレオタイプ
- ⑧ デフォルメ
- ア 近代主義
- イ 紋切型
- ウ 規則
- エ 異国趣味
- オ 多文化主義
- カ 文脈
- キ 読み書きの能力
- ク 自然発生的な集団
- ケ 世界の起源
- コ 社会で禁じられている行為
- サ ある時代を支配している知の枠組み
- シ 人間中心主義
- ス 政治思想
- セ 無政府主義
- ソ 脱近代
- タ 大衆主義
- チ 多数派ではなく、少数派を重んじる思想
- ツ 世界は人間の営みによってしだいによくなっていくという思想
- テ 対象を変形して表現すること
- ト 矛盾する二つの事柄の板挟みになること

第四問 次の文章の空欄にあてはまる言葉として最も適当なものを後のア～コから一つ選びなさい。

給与が高い会社で働いている。貯金もけっこう貯まった。身体は健康だ。休日にはテニスを
楽しんでる。他人の目には、自由のない暮らしをしているように見えるだろう。
（ ）、大切なものが欠けている。そんな気がしてならない。それは何だろうか。
何か心の中を風が吹き抜けるように、空虚なのだ。

- ア たとえば
- イ つまり
- ウ そして
- エ だから
- オ しからば
- カ そのため
- キ しかし
- ク もちろん
- ケ ところで
- コ また

第五問

次に掲げるのは石垣りん（一九二〇～二〇〇四）の「宿借り」と題されたエッセイの全文である。石垣は戦後を代表する女性詩人の一人。十四歳から定年まで銀行で働きながら詩作を続けた。その詩は徹底して生活者の視点から、平易な言葉で、戦後日本の暮らしを描いたことで知られる。このエッセイは一九六九年四月二十日にサンケイ新聞に掲載された。この文章を読んで後の問1から問5に答えなさい。

問1 傍線Aに「

者は考えているか。簡潔に述べなさい。

」とあるが、それはどうしてだと著

問2 傍線Bに「

」とあるが、それはどういう意味だと考えられるか。簡潔に述べなさい。

問3 傍線Cに「

」とあるが、なぜ、著者は鼻を熱くしたのか。あなたの考えを簡潔に述べなさい。

問4 傍線Dに「
い。

」とあるが、著者はなぜ、バッグを家にたとえたのか。あなたの考えを簡潔に述べなさい。

問5 この文章は一九六〇年代末の働く女性の何を表現した文章だと考えられるか。あなたが考えたことを三百字以内で書きなさい。